


事業概要：次世代モビリティの導入による賑わい創出事業 (音戸の瀬戸公園における次世代モビリティ社会実装)

新規

申請者	広島県呉市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	364,000千円 (44,000千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	<p>・観光拠点と地域交流の場の創出に向けて再整備を進める音戸の瀬戸公園の園内移動手段として、次世代モビリティを導入する。</p> <p>・次世代モビリティの導入により、市民や国内外からの観光客が来園する観光拠点・地域交流拠点としての公園の資産価値を向上させ、市内の観光客数及び観光消費額の拡大を目指す。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 官民連携により再整備を進める音戸の瀬戸公園において、自動運転車両や電動キックボード等の次世代モビリティの実装に向けた実証実験を行い、モビリティの走行に支障となる問題点や導入に当たっての技術的課題を把握・整理し、課題の改善・解消に向けた車両・システム及び園内環境の改善策を検証する。こうした検証成果を踏まえ、園内への次世代モビリティを導入する。</p> <p>また、次世代モビリティの保管や地域の交流スペースを兼ねた待合所機能、車両充電設備を備えたモビリティ拠点施設を整備する。</p>					 <p>地理院地図(年度別写真2023年度)を加工して作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園区域(音戸の瀬戸公園) 自動運転車両運行計画ルート パーソナルモビリティ走行計画ルート 	
	<p>【R8年度事業 経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実証実験の実施に必要な車両のリースや運行に係るマネジメント等の費用 <u>37,500千円</u> 安全な運行を確保するために車両の走行位置などの現況把握に必要な運行ルートの3D地図データ作成費用 <u>2,800千円</u> 実証実験前後におけるデータ分析等を行うための費用 <u>3,700千円</u> 						
主なKPI	<p>①呉市における観光消費額 (+136億円)</p> <p>②呉市における個人観光消費額 (+4千円)</p> <p>③呉市の総観光客数 (+8.6万人)</p> <p>④音戸の瀬戸公園の来園者数 (+8.7万人)</p>					URL	<p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p> <p>https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/7/chiki_miraikoufukin.html</p>